

事業シート（概要説明書）

個別事業名		若者定住化に向けての情報発信力の強化		部名	総務部	課名	秘書広報課	
事業概要	事業目的	我孫子に移り住んでみたい、これからもずっと住み続けたいと思えるよう市の施策や我孫子の魅力を積極的に情報発信し、これからの我孫子を担う若い世代の定住化を促進する。						
	事業内容	充実した子育て支援策や手賀沼をシンボルとした豊かな自然環境など、市の様々な魅力を積極的、効果的に市内外に発信、我孫子市の知名度やイメージアップに向けた広報戦略を実施する。 子育て世代など若年層の定住促進につながる事業を総合的に調整しながら推進する。						
	事業執行計画	<ul style="list-style-type: none"> テレビやラジオ、インターネット生中継などを活用した市の魅力発信事業 市民参加型CMの制作と東京メトロ全線メトロビジョンでのPR事業 あびこガイドマップの増刷による観光拠点などでのPR事業 書店のしおり、ブックカバーなどの配布物や店内掲示板を活用したPR事業 職員の広報力向上をを目指した専門家による研修 ・メディア情報発信に伴う特産品購入代 市の魅力発信の動画、SNSサイト作成用備品（PC、スマートフォン、広角レンズ）の購入 						
	達成目標	多くの子育て世代（若い世代）に我孫子が「子育てしやすい住みやすいまち」としてのイメージを定着させる。	指標	facebookページ「いいね！」数	現況値	1224人	目標値	2000人
	実施上の課題と対応							
	今必要である理由・背景	市の人口が減少するなか、若い世代の定住化を意識した行政運営は必要不可欠である。 現在の我孫子市は、首都圏近郊の都市として魅力あふれる事業や要素を持っているが、イメージが定着されていない。 「住みやすいまち」「子育てしやすいまち」として積極的にアピールし、次世代の担い手である若い世代の定住を促進しなければ、厳しい財政危機を乗り越え、活気のあるまちづくりを進めることは困難である。						
事業費	平成27年度			人件費				
	総事業費	30,613	千円	担当職員数	4	人		
	うち人件費	8,010	千円	換算人数	0.9	人		
事業費内容	実施内容費用	内容		金額（千円）	内容		金額（千円）	
		魅力発信業務担当2号嘱託職員1.0		2,574	千葉テレビ情報番組での市のPR		3,888	
		普通旅費		67	手賀沼花火大会生中継配信		324	
		事務用消耗品		30	インターネットによる魅力発信事業		1,620	
					TBSラジオでの首都圏PR活動		2,646	
	(以下26年度からの繰越事業)			シテイプロモーションCM制作		5,148		
事業費財源内訳	補助・充当率		金額（千円）		実施内容費用（続き）			
	国庫支出金	補助率 100%	21,174		・ 都内コミュニケーションFMラジオ3社との共同プロモーション 1,512			
	県支出金	補助率 0%	0		・ FMラジオによる記念番組企画制作 389			
	起債	充当率 0%	0		・ メトロビジョンによる魅力発信 1,825			
	一般財源		1,429		・ ブックカバー、しおり、ポスター 1,719			
その他財源		0		・ 広報力アップ職員研修 200				
					・ 備品購入（PC、スマホ、広角レンズ） 390			
					・ メディア情報発信に伴う特産品購入 271			

事業シート（概要説明書）

個別事業名		若者定住化に向けての情報発信力の強化		部名	総務部	課名	秘書広報課
事業概要	事業目的	我孫子に移り住んでみたい、これからもずっと住み続けたいと思えるよう市の施策や我孫子の魅力を積極的に情報発信し、これからの我孫子を担う若い世代の定住化を促進する。					
	事業内容	充実した子育て支援策や手賀沼をシンボルとした豊かな自然環境など、市の様々な魅力を積極的、効果的に市内外に発信、我孫子市の知名度やイメージアップに向けた広報戦略を実施する。 子育て世代など若年層の定住促進につながる事業を総合的に調整しながら推進する。					
	事業執行計画	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビやラジオ、インターネット生中継などを活用した市の魅力発信事業 ・市民参加型CMの制作と東京メトロやオフィスビル、街頭ビジョン等でのCM放映事業 ・PR用グッズ作成 ・パナースタンド作成 ・PR用ポスター作成 ・職員の広報力向上をを目指した専門家による研修 ・メディア情報発信に伴う特産品購入代 ・PR用看板設置工事 ・情報発信機材（ビデオカメラ式、A2版プリンター）の購入 					
	達成目標	多くの子育て世代（若い世代）に我孫子が「子育てしやすい住みやすいまち」としてのイメージを定着させる。	指標	シティセールス動画へのアクセス数			
			現況値	35285回	目標値	40000回	
	実施上の課題と対応						
	今必要である理由・背景	市の人口が減少するなか、若い世代の定住化を意識した行政運営は必要不可欠である。 現在の我孫子市は、首都圏近郊の都市として魅力あふれる事業や要素を持っているが、イメージが定着されていない。 「住みやすいまち」「子育てしやすいまち」として積極的にアピールし、次世代の担い手である若い世代の定住を促進しなければ、厳しい財政危機を乗り越え、活気のあるまちづくりを進めることは困難である。					
事業費	平成28年度			人件費			
	総事業費	31,427	千円	担当職員数	4	人	
	うち人件費	7,480	千円	換算人数	0.85	人	
事業費内容	実施内容費用	内容		金額（千円）	内容		金額（千円）
		嘱託職員賃金		2,612	都内FMラジオ3社との共同CP事業		1,800
		テレビでの首都圏向けのPR事業		4,536	PR用グッズ作成業務		621
		手賀沼花火大会のインターネット中継		324	AMラジオ番組制作・放送業務		2,916
		シティプロモーションCM制作		1,437	広報力アップ職員研修		150
		FMラジオ全国向け番組制作業務		800	CM放映等広告業務		7,150
	事業費財源内訳	補助・充当率		金額（千円）		実施内容費用（続き）	
国庫支出金		補助率 0%	8,900		・メディア情報発信に伴う特産品購入代 400		
県支出金		補助率 0%	0		・普通旅費 67		
起債		充当率 0%	0		・事務用消耗品 123		
一般財源			15,047		・IJAMP使用料 519		
その他財源			0		・PR用ポスター作成業務 1686		
				・パナースタンド作成業務 53			
				・看板設置工事 607			
				・備品購入412、嘱託職員賃金△2612、我孫子ガイドブック 346			

事業シート（概要説明書）

個別事業名	若者定住化に向けての情報発信力の強化	部名	総務部	課名	秘書広報課
-------	--------------------	----	-----	----	-------

事業概要	事業目的	我孫子に移り住んでみたい、これからもずっと住み続けたいと思えるよう市の施策や我孫子の魅力を積極的に情報発信し、これからの我孫子を担う若い世代の定住化を促進する。				
	事業内容	充実した子育て支援策や手賀沼をシンボルとした豊かな自然環境など、市の様々な魅力を積極的、効果的に市内外に発信、我孫子市の知名度やイメージアップに向けた広報戦略を実施する。 子育て世代など若年層の定住促進につながる事業を総合的に調整しながら推進する。				
	事業執行計画	テレビ、ラジオ、インターネット等を活用し年間を通してあびこの魅力を発信する。 ・地上波及びケーブルテレビ、AM・FMラジオを活用したPR。・東京メトロ、丸の内/渋谷のビジョンを活用したCM放映。・都内等の書店でのPR。・我孫子市PRキャラクターぬいぐるみ（日本女子オープンゴルフ用含む）やポスターを活用したPR。・あびこの魅力CM制作　・ガイドブック「ABIROAD」の発行。・職員対象「広報力強化研修」・日本広報協会コンクールへの応募				
	達成目標	多くの子育て世代（若い世代）に我孫子が「子育てしやすい住みやすいまち」としてのイメージを定着させる。	指標	シティセールス動画へのアクセス数		
			現況値	36205回	目標値	40000回
	実施上の課題と対応					
今必要である理由・背景	平成23年以降、人口減少に転じるとともに、少子高齢化、若い世代の減少が進んでいる。このような中、我孫子の魅力を市内外に発信するシティセールスをさらに強化し、若い世代に選ばれるためのまちづくりを進めていくことが重要である。このためには、子育て支援や良好な自然環境、都心へのアクセスの良さ等、市の様々な魅力を積極的に発信し、市のイメージや知名度のアップを図り、人口の維持・増加につながる取り組みは必要である。					

事業費	平成29年度		人件費		
	総事業費	39,400 千円	担当職員数	5	人
	うち人件費	15,400 千円	換算人数	1.75	人

事業費内容	実施内容費用	内容	金額（千円）	内容	金額（千円）
		臨時職員1名（賃金・共済費）	1,951	委託料（地上波テレビPR）	4,536
		普通旅費	67	委託料（AM・FMラジオ）	7,406
		消耗品費	570	委託料（ぬいぐるみ/ストラップ/ロゴ）	1,420
		印刷製本費（PRポスター）	705	委託料（インターネット生中継）	324
		広告料（渋谷・丸の内・KITTE）	2,954	委託料（書店ポスター掲示）	1,620

事業費財源内訳	補助・充当率	金額（千円）	実施内容費用（続き）		
	国庫支出金	補助率 0%	0	・ガイドブック作成業務委託料	2052
	県支出金	補助率 0%	0	・行財政情報発信サービス使用料	519
	起債	充当率 0%	0	・備品購入費（カメラ）	150
	一般財源		24,000	・負担金（日本広報協会）	42
	その他財源		0	・委託料（シネアド）	1617
			・臨時職員	△ 1933	